

男女共同参画通信



今年3月「第3次印西市男女共同参画プラン」が策定されました

一人ひとりが、互いにその人権を尊重しつつ責任も分かち合い、性別にかかわらずその個性と能力を十分に発揮することができる男女共同参画社会の実現に向けて、近年急激に変化している社会情勢やそれにとまなう新たな課題に対応するため、「第3次印西市男女共同参画プラン」は策定されました。

プランの目標 誰もがいきいきと輝ける社会の実現



本プランでは、目標を「誰もがいきいきと輝ける社会の実現」と定め、誰もが、個々の人権が尊重され、いかなる差別や暴力も受けることなく、自らの希望する生き方ができ、活躍できる安全・安心なまちづくりの実現を目指し、一人ひとりが社会の一員として、その役割を果たし、男女共同参画の実現に寄与できるよう、市、家庭、地域、学校、職場が一体となって本プランの推進に取り組んでいくことが重要と考えます。

【計画の重点目標】

重点目標Ⅰ 人権の尊重と男女共同参画意識づくりを進めるまちづくり

重点目標Ⅱ 多様な生き方が実現でき、男女がともに活躍できるまちづくり

重点目標Ⅲ 誰もが安全・安心に暮らせるまちづくり

※計画の体系や具体的な施策等、内容の詳細につきましては、プラン本編及び概要版をご覧ください。市ホームページまたは行政資料コーナー（行政資料室）で閲覧できます。

昨年5月「政治分野における男女共同参画の推進に関する法律」が公布・施行されました

これは、男女の候補者の数ができる限り均等となることを目指す法律です。

民主主義の確立のためには、男女がその違いから生まれる互いの長所をいかし、平等にかつ補い合いながら機能する、社会の営みにおける男女の真のパートナーシップが前提となります。

しかし日本の現状は、国民が男女半々であるにもかかわらず、議会の場に女性が少なく、諸外国との格差が大きい状況です。

政治分野における女性の参画拡大は、政治に多様な民意を反映させ、より暮らしやすい社会を築いていくためにとても重要です。

地方議会の状況

- ▶ 住民に身近な問題を議論する地方議会で女性議員が少ない
- ▶ 町村議会の3割以上で女性議員ゼロ

● 全国市区議会議員に占める女性の割合 14.9%

● 印西市議会議員に占める女性の割合 **31.8%**
(令和元年6月現在)

(印西市議会議員の候補者に占める女性の割合 29.2%)

(平成31年4月印西市議会議員選挙)

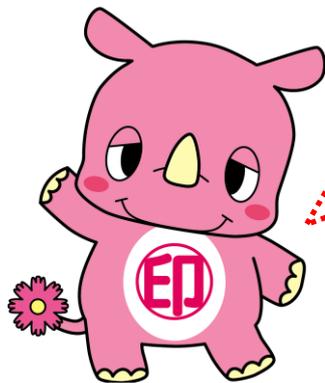
印西市は全国よりも高い割合です

印西市女性の会主催 男女共同参画事業を開催しました

6月29日(土)印西市結縁寺在住の全盲夫婦デュオ「プリン♡ハート」によるトーク・ライブ「笑顔あなたとともに～歌は明日への喜び」が開催されました。

参加者からは「感動して涙が出た」「トークが楽しくてあっという間だった」「とても明るく前向きなお二人の姿に勇気と元気ももらいました」との声を多数いただきました。

お二人は、音楽祭への参加や、新曲づくりなど積極的に活動をされています。今後の活躍も期待しています。



印西市マスコットキャラクター
いんざい君

令和元年度★事業予定

- 7月28日(日) 夏休み！父と子のパン作り教室
- 9月15日(日) 講演会『“いいとこ探し”でいきいき家族～もっとステキにコミュニケーション～
(主催：千葉県男女共同参画地域推進員)
- 11月15日(金) (第1回)さわやかコミュニケーション講座
- 11月29日(金) (第2回)さわやかコミュニケーション講座
- 11月30日(土) 市民アカデミー公開講座

※詳細は広報やホームページまたはチラシ等をご覧ください。